



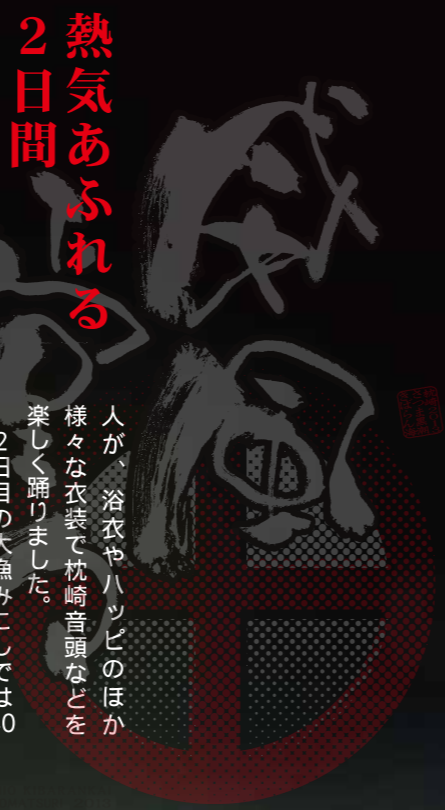
総踊りの優勝は「枕崎小学校」

2日間 熱気あふれる
 南薩摩最大の夏祭り「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」が8月3・4日、枕崎漁港や市街地で開催され、2日間で延べ13万人の人出でにぎわいました。

初日のメインイベントは総踊り。歩行者天国になった海岸通りで、37団体約2800人が、浴衣やハッピのほか様々な衣装で枕崎音頭などを楽しく踊りました。

2日目の大漁みこしでは40基が市街地を威勢よく練り歩いたほか、メインステージでは恒例となったFMラジオの公開録音も行われ、ゲストが祭りを盛り上げました。

祭りのフィナーレでは、九州で唯一となる三尺玉火花が今年も夜空を鮮やかに彩りました。



Kibarankai Photo Snap

さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり